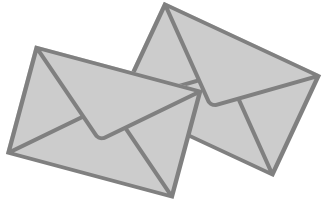


# 支部だより (各支部からの報告)



関東支部  
東海支部

関西支部  
鶴友会

大濠つつじ会  
福大医学部

## 関東支部



この度、一〇月の関東支部年次総会で新支部長を拜命しました、八回生の徳島竜太郎と申します。前支部長の田中先輩同様、ご支援・鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

この支部の運営は、役員一同が話し、方向性や方針を確認して推進することを目的としており、そのため、支部規約の改正と改定作業を行っております。寧ろ、現時点に適合する事項や今後の運営形態に関する項目を簡潔・明瞭に改善すべく準備中です。

関東支部も今年で創立二十三年になります。当支部は一部五県(埼玉・神奈川・千葉・栃木・茨城)の卒業生を対象に活動を行っております。しかし、広範囲な地域から卒業生を集めることは寧ろ困難といわざるを得ない中で、関東の地に居住を構えながら、大濠魂を抱いた一回生から直近の卒業生が一同に介する機会を持つことで、関東支部は発展してきました。この支部の目的は、会員間の親睦並びに異業種交流による情報交換により、年齢に関係なく忌憚のない意見交換が出来る場であり、時には、博多での思い出や、最近の世情や社会一般に於ける情報交換等を会員同志で語り合える癒しの場であります。

時には後輩から公私に渡り悩み事を相談出来る集合体でもあります。今後とも、会員相互間のより信頼関係を構築出来ることを目的としております。

出来る限り、月例会の形で毎月「交流会」を開催しております。月によっては本校より全国大会に参加される先生方に同席いただき、情報交換や激励の場としている場合もあります。

春には、「桜鑑賞会」を掘端で母校の幟を旗印に、夏には家族同伴旅行会の開催も継続して実施しております。常に「継続は力なり」をモットーに参加人員のバラツキはあっても実行しております。会員が参加し易い定例会を基本に、会員間の連携をより密に出来ることを目指しております。広範囲に卒業生の居住地は点在しておりますので、会の集合場所は都内の中心地(銀座・新橋・有楽町界隈)にしております。若い人が参加し易く、気軽に語合える場所等を選択しておりますので、関東近在の皆様方の参加を期待しております。

今後は、会員間の中に各分野のスペシャリストや経験者がいられますので、その方々の事例や経験を踏えて、勉強会、講習会や講演会等を開催して行く計画をしております。

例えば、経済状況・株価動向・海外市場動向・医療関連・ソフト関連・財務会計等について、レクチャー出来る人材を要しておりますので、会員の方々が少しでも異業種での視野を広げていただけるための定期的な交流会を目的としております。

二〇〇五年の基本方針は、笑顔で元気に語り合える支部会を目標としていきます。

徳島 竜太郎 記

関東支部のみなさん



## 東海支部



記念すべき第10回東海支部総会は11月20日に名古屋栄のマルベリーホテルにて家宇治校長、村上元会長、本村副会長、関東支部の上野副支部長、関西支部の後藤支部長と衆議院議員の市村浩一郎氏を迎え、会員12名とともに盛大におこなわれました。

今回は第10回総会ということで幹事一同が事前に本部の資料をもとに名簿の整理と作成を念入りに行い、初参加の会員3名を含め12名の参加となりました。

さて総会は第1部の大田支部長の挨拶からはじまり、支部活動報告、会計報告、会計監査と滞りなく終わり、第2部の懇親会では家宇治校長の母校報告があり今年の運動部では、剣道部の玉竜旗優勝の報告があり、春の高校剣道に東海支部で応援に行った縁もあって盛りあがりしました。

その後は懇親会、お楽しみ抽選会があり今回も南部柔心先輩から貴重な絵画を多数提供いただきました。

そして懇親会も最後になり、待ちかねた市村衆議院議員も地元から駆けつけていただき地方支部でははじめての記念すべき第一声を東海支部に記されました。議員の活躍と東海支部の発展を祈念し第10回総会を無事終えることが出来ました。

関係者のみなさんお疲れさまでした。

東海支部のみなさん



連絡先・事務局  
郵便番号 一六七 〇〇五三  
東京都杉並区西荻南二 八二二  
有限会社 グリーンアップル内  
大濠高等学校同窓会関東支部事務局  
事務局長 田中隆弘(十九回生)  
電話 (〇三) 三三三三 三三〇一  
携帯 〇九〇 三三三三 六六〇六  
事務局は、JR中央線 西荻窪駅(南口)の不動産屋です。卒業生で、大学入学等、上京される方は、御連絡下さい。  
お部屋さがし、同窓会案内いたします。